



『運命は、変えることができる』 ～ 例えば、「あいさつ」を通して ～

◆ 『心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる

習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる』



この言葉はウィリアム・ジェームスというアメリカを代表する哲学者であり心理学者でもある人の言葉です。内容を説明すると、例えば、今日、皆さんは元気の良いあいさつをしようと心に決めたとします。そう決めたことによって、校長先生や皆と朝、元気にあいさつをすることができました。これは、「心が変われば行動が変わった」ということです。そして、元気の良いあいさつを毎日続けていくと、あいさつをしないと気持ち悪くなるように感じます。それで元気にあいさつすることが習慣となります。「行動が変われば習慣が変わった」ということです。元気なあいさつが習慣になると、素直で明るい性格になります。つまり、「習慣がその人の性格や人格も変えた」こととなります。そうして、素直で明るい人格が備わったことにより、きっと人との出会いが増え、自分の運命を切り開くチャンスが増えていくことでしょう。つまり「人格が変われば運命が変わる」のです。これは、あいさつを一つの例にしたお話ですが、他にもたくさんのことにあてはまると思います。何事も意識して行動することが大切です。

● 東豊台小学校における「キャリア・パスポート」の取り組みについて（説明とお願い）

2020 年 4 月から全国の小・中学校・高等学校において「キャリア・パスポート」が導入されました。「キャリア」とは、人が生涯、様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と社会（他者）との役割の関係を見出して行く連なりや積み重ねのことをいいます。「キャリア・パスポート」の目的は、小学校から高等学校を通じて、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、ふり返ったりして、自己評価を行うと共に、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現に繋ぐことにあります。

本校では今年度もこれまでと同様に、学期始めに目標を立て、学期終わりに振り返りを行います。また、運動会や学習参観（発表会）、加えて高学年では、泊を伴う学校行事でも振り返りを行います。

そして、一人ひとりが自己の成長に気付き、次のステップをうながしていくものにしていきます。

6 年間、蓄積していくキャリア・パスポートは、個人用ファイル（学校予算で購入済み）に綴じていきます。「キャリア・パスポート」で扱うのは、「学校生活全体、及び家庭、地域における学びを含む内容」とされています。教科・科目のみ、学校行事等のみの自己評価とならないよう ①教科学習 ②教科外活動 ③学校外の活動 の 3 つの視点で振り返り、特別活動を要しつつ各教科・科目等と学びが往還していることを児童達が認識できることを大切にして取り組みます。

お家の人からのメッセージを年 1 回、年度末に記入していただく欄もあります。その折には、ご家庭でのお子様の成長の様子をご記入して頂きますので、ご協力を宜しくお願いいたします。

※ 卒業時は、この「キャリア・パスポート」の個人用ファイルを中学校に引継ぎます。

◆ お知らせ

令和 6 年度（2024 年度）卒業式、ならびに令和 7 年度（2025 年度）入学式について [決定しています]

【令和 6 年度（2024 年度）卒業式】

小学校 : 令和 7 年(2025 年)3 月 18 日 (火)

中学校及び義務教育学校 : 令和 7 年(2025 年)3 月 14 日 (金)

【令和 7 年度（2025 年度）入学式】

小学校及び義務教育学校 : 令和 7 年(2025 年)4 月 7 日 (月) 午前

中学校 : 令和 7 年(2025 年)4 月 7 日 (月) 午後

※第四中学校夜間学級は、中学校と同日（時間は別途）